2026年３月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年５月12日

上 場 会 社 名	ムトー精工株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7927	URL	https://www.muto.co.jp
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 田中　肇	
問合せ先責任者	(役職名) 取締役財務担当	(氏名) 金子　貞夫	(TEL) 058(371)1100
定時株主総会開催予定日	2026年６月23日	配当支払開始予定日	2026年６月24日
有価証券報告書提出予定日	2026年６月23日		

決算補足説明資料作成の有無　　：　無

決算説明会開催の有無　　：　有　(　機関投資家・アナリスト向け　)

(百万円未満切捨て)

１．2026年３月期の連結業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	29,688	7.7	2,325	13.6	2,768	7.3	1,990	31.8
2025年３月期	27,574	4.8	2,047	12.0	2,579	6.0	1,510	△14.8

(注) 包括利益　　2026年３月期　3,614百万円(　158.3%)　　2025年３月期　1,398百万円(△58.1%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年３月期	286.00	―	10.1	8.7	7.8
2025年３月期	214.05	―	8.3	8.5	7.4

(参考) 持分法投資損益　　2026年３月期　―百万円　　2025年３月期　―百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年３月期	32,563	21,929	64.3	3,016.34
2025年３月期	31,027	19,309	59.2	2,614.35

(参考) 自己資本　　2026年３月期　20,951百万円　　2025年３月期　18,374百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年３月期	3,703	△1,137	△2,570	9,025
2025年３月期	2,273	△2,498	379	8,284

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年３月期	―	20.00	―	74.50	94.50	664	44.1	3.7
2026年３月期	―	30.00	―	85.00	115.00	798	40.2	4.1
2027年３月期(予想)	―	58.00	―	59.00	117.00		40.7	

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	31,000	4.4	3,100	33.3	3,100	12.0	2,000	0.5	287.37

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　－　社（社名）　　、除外　－　社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期	7,739,548株	2025年３月期	7,739,548株
②　期末自己株式数	2026年３月期	793,562株	2025年３月期	711,155株
③　期中平均株式数	2026年３月期	6,959,617株	2025年３月期	7,057,243株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年３月期の個別業績（2025年４月１日～2026年３月31日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期	7,970	3.8	△779	―	1,629	△14.4	1,572	△20.1
2025年３月期	7,676	6.7	△548	―	1,904	73.8	1,968	87.5

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期	225.91	―
2025年３月期	278.99	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年３月期	15,821	9,374	59.3	1,349.67
2025年３月期	16,625	8,449	50.8	1,202.23

（参考）自己資本　　2026年３月期　9,374百万円　　2025年３月期　8,449百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料５ページ「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

（決算説明会内容の入手方法）

・当社は、2026年５月29日（金）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 4
（４）今後の見通し …… 5
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 5
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）連結貸借対照表 …… 6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 8
連結損益計算書 …… 8
連結包括利益計算書 …… 10
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 11
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 13
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 15
（継続企業の前提に関する注記） …… 15
（連結キャッシュ・フロー計算書関係） …… 15
（セグメント情報） …… 16
（１株当たり情報） …… 18
（重要な後発事象） …… 18

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内外の経済は、日本においては雇用環境の改善や省力化推進等による設備投資の増加などにより、経済活動は底堅く推移しました。一方、米国の保護主義的な貿易政策や物価高の継続、年度後半からの中東情勢の急速な緊迫化など、企業活動、国民生活に大きな懸念材料があり、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く業界におきましては、家電分野では、デジタルカメラカテゴリーにおいて付加価値の高いミラーレスカメラの需要が好調で、当社ではタイでデジタルカメラ部品の受注が増加を続けております。自動車関連部品では、中東情勢及び米国の関税政策の動向により先行きに不透明感があるものの、得意先からの受注は底堅く推移しております。プリンター部品におきましては、得意先からの受注が堅調に推移しており、電子ペン部品では、ペーパーレス化の導入拡大などを背景に、一定の受注を維持しております。医療機器関連では、高齢化社会を背景とした医療ニーズの高まりに伴い、得意先から安定的に受注を獲得しております。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高は296億８千８百万円と前年同期と比べ21億１千４百万円(7.7%)の増収、省人化・省力化を図り、固定費をはじめとした経費削減に努めたことにより、営業利益は23億２千５百万円と前年同期と比べ２億７千８百万円(13.6%)の増益、経常利益は27億６千８百万円と前年同期と比べ１億８千９百万円(7.3%)の増益、前年度に計上した関係会社整理損失引当金繰入額１億５千５百万円や関係会社株式売却損１億４千７百万円が無くなったことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は19億９千万円と前年同期と比べ４億７千９百万円(31.8%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、前連結会計年度において精密プレス部品事業に分類しておりましたタチバナ精機株式会社の全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当連結会計年度より精密プレス部品事業を当社グループの報告セグメントから除外しております。

① プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、主にデジタルカメラ部品や自動車関連部品、金型における受注増加に伴い、プラスチック成形事業全体の売上高は増加いたしました。また、省人化・省力化を図り経費削減に努めたことにより、増益となりました。その結果、当連結会計年度において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて288億６千３百万円と前年同期と比べ22億５千９百万円(8.5%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は18億７千２百万円と前年同期と比べ５千１百万円(2.8%)の増益となりました。

② プリント基板事業

当セグメントにおきましては、設計部門では、セラミック基板の得意先からの受注減少に伴い、減収となりました。一方、検査部門におきましては、自動車向けの各種センサーなどのセラミック基板の検査が好調で、検査機を増設し、大幅な増収となりました。その結果、当連結会計年度において、売上高は８億３千２百万円と前年同期と比べ２億９千８百万円(55.7%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は４億５千３百万円と前年同期と比べ２億２千２百万円(96.6%)の増益となりました。

当社グループの事業の種類別セグメント売上高

事業部門	前連結会計年度		当連結会計年度		前期比増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減(△)率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
プラスチック成形事業	26,592	96.4	28,855	97.2	2,263	8.5
精密プレス部品事業	447	1.6	－	－	△447	△100.0
プリント基板事業	534	1.9	832	2.8	298	55.7
合計	27,574	100.0	29,688	100.0	2,114	7.7

(注)１．売上高については、セグメント間の内部取引消去後の数値を記載しております。

２．「精密プレス部品事業」に分類しておりましたタチバナ精機株式会社については、前第３四半期連結会計期間において全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。売上高については、連結除外日までの実績を含めております。

（２）当期の財政状態の概況

（連結財政状態）　（百万円）

	前連結会計年度	当連結会計年度	増　減
総　　資　　産	31,027	32,563	1,536
純　　資　　産	19,309	21,929	2,619
自 己 資 本 比 率 (%)	59.2	64.3	

（流動資産）

当連結会計年度の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ８億６千４百万円増加し、207億７千５百万円となりました。現金及び預金が５億５百万円、仕掛品が２億円、原材料及び貯蔵品が４億８百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が１億３千３百万円、電子記録債権が２億３千３百万円それぞれ減少したことなどが主な要因です。

（固定資産）

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ６億７千１百万円増加し、117億８千８百万円となりました。有形固定資産が２億３千５百万円、投資有価証券が２億６千８百万円それぞれ増加したことなどが主な要因です。

（流動負債）

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ５億４千１百万円減少し、75億３千１百万円となりました。短期借入金が11億２千１百万円減少し、支払手形及び買掛金が６億１千５百万円増加したことなどが主な要因です。

（固定負債）

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ５億４千１百万円減少し、31億２百万円となりました。長期借入金が４億５千７百万円、関係会社整理損失引当金が１億５千２百万円それぞれ減少したことなどが主な要因です。

（純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ26億１千９百万円増加し、219億２千９百万円となりました。利益剰余金が12億５千８百万円、為替換算調整勘定が12億３千３百万円それぞれ増加したことなどが主な要因です。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

（連結キャッシュ・フローの状況）　（百万円）

	前連結会計年度	当連結会計年度	増　減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,273	3,703	1,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,498	△1,137	1,361
財務活動によるキャッシュ・フロー	379	△2,570	△2,949
現金及び現金同等物の期末残高	8,284	9,025	740

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は90億２千５百万円と前連結会計年度末と比べ７億４千万円(8.9%)の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前当期純利益27億８千４百万円(前連結会計年度は税金等調整前当期純利益22億９千３百万円)、非資金費用である減価償却費13億６百万円、売上債権の減少額６億２千万円、棚卸資産の増加額４億７千万円及び法人税等の支払額７億８千８百万円等により、営業活動全体として37億３百万円の収入となり、前連結会計年度と比べ収入が14億２千９百万円(62.9%)の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の預入による支出37億２千４百万円、有形固定資産の取得による支出13億５千４百万円及び定期預金の払戻による収入39億３千８百万円等により、投資活動全体として11億３千７百万円の支出となり、前連結会計年度と比べ支出が13億６千１百万円(54.5%)の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、短期借入金の純減額11億３千７百万円、長期借入金の返済による支出10億２千４百万円、配当金の支払額７億３千３百万円及び長期借入れによる収入６億円等により、財務活動全体として25億７千万円の支出となり、前連結会計年度と比べ支出が29億４千９百万円の増加(前連結会計年度は３億７千９百万円の収入)となりました。

（参考）　キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年３月期	2023年３月期	2024年３月期	2025年３月期	2026年３月期
自己資本比率(%)	55.4	59.2	60.9	59.2	64.3
時価ベースの自己資本比率(%)	13.7	31.7	47.7	35.6	42.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	3.7	1.9	1.4	3.0	1.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	39.3	73.3	112.7	51.8	52.3

自己資本比率　：（純資産－非支配株主持分）／総資産
時価ベースの自己資本比率　：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ　：キャッシュ・フロー／利払い

（注１）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
（注２）株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
（注３）キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
（注４）有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（４）今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国内外で景気の回復が維持されることが期待されるものの、中東情勢の緊迫化に伴い、エネルギー価格の高騰、石油精製品の品薄等サプライチェーンの混乱などが想定され、不確実性の高い経営環境が続くことが見込まれます。また、今後の為替相場の動向は、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

このような状況の中、当社グループは、柔軟な生産体制を構築し事業環境の変化に備えると同時に、顧客各社の動向を注視し着実な受注活動を行い、世界情勢による様々なリスクに対応していく所存であります。

また、電気自動車などに多用されているエンジンコントロールユニット(ECU)をはじめとする自動車関連部品が好調に推移することに加え、ミラーレスカメラを中心としたデジタルカメラ部品やプリンター部品についても堅調な需要を見込んでおります。

以上により、次期(2027年３月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高310億円、営業利益31億円、経常利益31億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円を見込んでおります。なお、業績見通しの前提となる為替レートは、１ドル155円を想定しております。また、中東情勢の影響につきましては、現時点で合理的な算定が困難であることから、上記業績予想には含めておりません。加えて、2025年３月13日に公表いたしましたムトーシンガポールPTE LTDの解散及び清算手続き開始による影響額についても現時点で未確定であるため、上記業績予想には含めておりません。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当連結会計年度 (2026年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,367,739	10,873,709
受取手形及び売掛金	4,742,480	4,608,552
電子記録債権	450,734	217,193
商品及び製品	824,731	923,580
仕掛品	1,182,021	1,382,836
原材料及び貯蔵品	1,712,002	2,120,510
未収入金	94,863	117,103
その他	536,239	532,513
貸倒引当金	△645	△945
流動資産合計	19,910,168	20,775,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,614,798	4,502,322
機械装置及び運搬具（純額）	2,665,253	2,917,338
土地	2,055,887	2,089,263
リース資産（純額）	275,928	273,027
建設仮勘定	100,244	198,715
その他（純額）	581,043	547,887
有形固定資産合計	10,293,155	10,528,554
無形固定資産	236,810	337,801
投資その他の資産		
投資有価証券	303,414	571,739
繰延税金資産	107,671	138,719
その他	175,952	211,585
貸倒引当金	△125	△125
投資その他の資産合計	586,914	921,919
固定資産合計	11,116,881	11,788,275
資産合計	31,027,049	32,563,331

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当連結会計年度 (2026年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,842,258	2,458,029
電子記録債務	267,539	－
短期借入金	3,370,000	2,248,600
１年内返済予定の長期借入金	966,620	999,184
未払法人税等	244,920	291,026
賞与引当金	257,450	254,794
関係会社整理損失引当金	－	12,732
その他	1,124,425	1,267,202
流動負債合計	8,073,214	7,531,570
固定負債		
長期借入金	2,316,694	1,859,312
長期未払金	156,004	120,185
繰延税金負債	359,321	418,760
役員退職慰労引当金	26,628	29,928
退職給付に係る負債	358,872	400,319
関係会社整理損失引当金	152,315	－
その他	274,293	274,194
固定負債合計	3,644,129	3,102,700
負債合計	11,717,344	10,634,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,253,246	2,255,557
利益剰余金	11,905,044	13,163,529
自己株式	△592,470	△718,764
株主資本合計	15,754,780	16,889,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169,668	378,410
為替換算調整勘定	2,450,212	3,683,784
その他の包括利益累計額合計	2,619,880	4,062,195
非支配株主持分	935,044	977,581
純資産合計	19,309,704	21,929,060
負債純資産合計	31,027,049	32,563,331

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
売上高	27,574,022	29,688,405
売上原価	22,023,486	23,777,776
売上総利益	5,550,535	5,910,628
販売費及び一般管理費		
発送運賃	828,143	829,803
報酬及び給料手当	1,320,349	1,345,263
賞与引当金繰入額	60,296	64,742
退職給付費用	16,532	20,555
役員退職慰労引当金繰入額	3,480	3,300
福利厚生費	303,353	326,475
消耗品費	148,496	141,295
減価償却費	132,928	143,861
地代家賃及びリース料	76,471	76,221
保険料	18,339	22,797
租税公課	81,475	125,496
交際費	24,862	27,527
その他	488,300	457,545
販売費及び一般管理費合計	3,503,029	3,584,885
営業利益	2,047,505	2,325,743
営業外収益		
受取利息	171,450	147,234
受取配当金	8,641	12,575
為替差益	356,405	297,712
助成金収入	5,295	23,159
その他	30,300	34,407
営業外収益合計	572,092	515,089
営業外費用		
支払利息	39,517	69,934
その他	680	2,027
営業外費用合計	40,197	71,962
経常利益	2,579,401	2,768,871
特別利益		
固定資産売却益	15,671	6,385
関係会社整理損失引当金戻入額	－	27,507
補助金収入	20,066	－
保険金収入	18,839	－
特別利益合計	54,577	33,892
特別損失		
固定資産売却損	10,371	6,240
固定資産除却損	4,738	5,950
固定資産圧縮損	21,243	－
関係会社整理損失引当金繰入額	155,422	－
関係会社整理損	1,374	－
関係会社株式売却損	147,136	－
ゴルフ会員権売却損	－	6,252
特別損失合計	340,287	18,443
税金等調整前当期純利益	2,293,691	2,784,320

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
法人税、住民税及び事業税	688,379	757,138
法人税等調整額	△27,206	△24,455
法人税等合計	661,172	732,683
当期純利益	1,632,518	2,051,637
非支配株主に帰属する当期純利益	121,920	61,154
親会社株主に帰属する当期純利益	1,510,598	1,990,482

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
当期純利益	1,632,518	2,051,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,796	208,742
為替換算調整勘定	△261,410	1,353,645
その他の包括利益合計	△233,613	1,562,388
包括利益	1,398,904	3,614,025
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,291,015	3,432,797
非支配株主に係る包括利益	107,889	181,228

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年４月１日　至 2025年３月31日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,188,960	2,249,421	11,159,917	△475,187	15,123,111
当期変動額					
剰余金の配当			△765,471		△765,471
親会社株主に帰属する当期純利益			1,510,598		1,510,598
自己株式の取得				△119,941	△119,941
譲渡制限付株式報酬		3,824		2,659	6,483
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	3,824	745,126	△117,282	631,668
当期末残高	2,188,960	2,253,246	11,905,044	△592,470	15,754,780

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	141,871	2,697,591	2,839,463	950,700	18,913,275
当期変動額					
剰余金の配当					△765,471
親会社株主に帰属する当期純利益					1,510,598
自己株式の取得					△119,941
譲渡制限付株式報酬					6,483
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	27,796	△247,379	△219,582	△15,656	△235,239
当期変動額合計	27,796	△247,379	△219,582	△15,656	396,428
当期末残高	169,668	2,450,212	2,619,880	935,044	19,309,704

当連結会計年度(自 2025年４月１日　至 2026年３月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,188,960	2,253,246	11,905,044	△592,470	15,754,780
当期変動額					
剰余金の配当			△731,997		△731,997
親会社株主に帰属する当期純利益			1,990,482		1,990,482
自己株式の取得				△130,097	△130,097
譲渡制限付株式報酬		2,311		3,803	6,115
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	2,311	1,258,485	△126,294	1,134,502
当期末残高	2,188,960	2,255,557	13,163,529	△718,764	16,889,283

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	169,668	2,450,212	2,619,880	935,044	19,309,704
当期変動額					
剰余金の配当					△731,997
親会社株主に帰属する当期純利益					1,990,482
自己株式の取得					△130,097
譲渡制限付株式報酬					6,115
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	208,742	1,233,572	1,442,314	42,537	1,484,852
当期変動額合計	208,742	1,233,572	1,442,314	42,537	2,619,355
当期末残高	378,410	3,683,784	4,062,195	977,581	21,929,060

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,293,691	2,784,320
減価償却費	1,295,678	1,306,982
有形固定資産除却損	4,738	5,950
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△164	300
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15,714	△8,442
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△4,053	3,300
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△18,136	26,406
受取利息及び受取配当金	△180,091	△159,810
支払利息	39,517	69,934
有形固定資産売却損益（△は益）	△5,300	6,107
売上債権の増減額（△は増加）	△256,591	620,065
棚卸資産の増減額（△は増加）	△100,335	△470,811
仕入債務の増減額（△は減少）	△455,826	169,465
未払金の増減額（△は減少）	△593	217,397
未払費用の増減額（△は減少）	－	△1,840
未払消費税等の増減額（△は減少）	△310,626	93,690
関係会社整理損失引当金の増減額（△は減少）	155,422	△141,182
補助金収入	△20,066	－
関係会社株式売却損益（△は益）	147,136	－
関係会社整理損	1,374	－
固定資産圧縮損	21,243	－
保険金収入	△18,839	－
その他	86,616	△121,697
小計	2,659,080	4,400,136
利息及び配当金の受取額	179,989	159,483
利息の支払額	△42,861	△70,846
法人税等の支払額	△537,831	△788,735
法人税等の還付額	15,476	3,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,273,853	3,703,316
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,592,913	△3,724,011
定期預金の払戻による収入	2,456,116	3,938,920
有形固定資産の取得による支出	△2,662,571	△1,354,904
有形固定資産の売却による収入	31,085	27,465
無形固定資産の取得による支出	△56,532	△14,694
補助金の受取額	20,066	－
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	285,275	－
その他	21,337	△9,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,498,136	△1,137,072

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年４月１日 至 2025年３月31日）	当連結会計年度 （自 2025年４月１日 至 2026年３月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,150,000	△1,137,200
長期借入れによる収入	1,400,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△1,157,632	△1,024,818
自己株式の取得による支出	△119,941	△130,097
配当金の支払額	△766,088	△733,967
非支配株主への配当金の支払額	△108,450	△121,500
その他	△18,376	△22,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	379,511	△2,570,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	△204,941	744,936
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△49,712	740,879
現金及び現金同等物の期首残高	8,334,651	8,284,938
現金及び現金同等物の期末残高	8,284,938	9,025,817

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳

前連結会計年度（自　2024年４月１日　至　2025年３月31日）

株式の譲渡によりタチバナ精機株式会社が連結子会社でなくなったことに伴う譲渡時の資産及び負債の内訳並びに株式売却価額と売却による収入（純額）との関係は次のとおりです。

流動資産	738,352千円
固定資産	153,946千円
流動負債	△169,109千円
固定負債	△12,727千円
株式売却に伴う付随費用	36,694千円
関係会社株式売却損	△147,136千円
売却価額	600,019千円
株式売却に伴う付随費用	△36,694千円
現金及び現金同等物	△278,048千円
差引：連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	285,275千円

当連結会計年度（自　2025年４月１日　至　2026年３月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報)

１．報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、プラスチック成形事業及びプリント基板事業の２つの事業ユニットを基本にして組織が構成されており、各事業ユニット単位で、日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、「プラスチック成形事業」及び「プリント基板事業」の２つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「プラスチック成形事業」は、プラスチック成形用金型及びプラスチック精密部品の製造・販売、各種設計業務並びに技術支援等のサービス業務を、「プリント基板事業」は、プリント配線基板の設計・検査・販売を行っております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において精密プレス部品事業に分類しておりましたタチバナ精機株式会社の全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当第１四半期連結会計期間より精密プレス部品事業を当社グループの報告セグメントから除外しております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自　2024年４月１日　至　2025年３月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	プラスチック成形事業	精密プレス部品事業	プリント基板事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,592,028	447,296	534,697	27,574,022	－	27,574,022
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,416	51,318	－	63,735	△63,735	－
計	26,604,445	498,615	534,697	27,637,758	△63,735	27,574,022
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,821,300	△4,441	230,646	2,047,505	－	2,047,505
セグメント資産	29,776,893	－	1,251,321	31,028,215	△1,166	31,027,049
セグメント負債	11,473,123	－	245,387	11,718,510	△1,166	11,717,344
その他の項目						
減価償却費	1,244,191	10,512	40,974	1,295,678	－	1,295,678
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,677,415	－	76,191	2,753,607	－	2,753,607

(注)　１．セグメント利益又は損失(△)の合計は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

２．セグメント資産及びセグメント負債の調整額△1,166千円は、セグメント間の債権債務消去であります。

３．「精密プレス部品事業」に分類しておりましたタチバナ精機株式会社については、前第３四半期連結会計期間において全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。売上高、セグメント損失の金額については、連結除外日までの実績を含めております。

当連結会計年度(自　2025年４月１日　至　2026年３月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	プラスチック成形事業	プリント基板事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,855,663	832,741	29,688,405	―	29,688,405
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,078	―	8,078	△8,078	―
計	28,863,742	832,741	29,696,483	△8,078	29,688,405
セグメント利益	1,872,383	453,360	2,325,743	―	2,325,743
セグメント資産	30,792,512	1,772,066	32,564,578	△1,247	32,563,331
セグメント負債	10,134,663	500,854	10,635,518	△1,247	10,634,270
その他の項目					
減価償却費	1,252,421	54,560	1,306,982	―	1,306,982
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	991,676	217,410	1,209,086	―	1,209,086

(注)　１．セグメント利益の合計は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。
　　２．セグメント資産及びセグメント負債の調整額△1,247千円は、セグメント間の債権債務消去であります。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
１株当たり純資産額	2,614円35銭	3,016円34銭
１株当たり当期純利益	214円05銭	286円00銭

（注）　１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２．１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,510,598	1,990,482
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,510,598	1,990,482
普通株式の期中平均株式数(株)	7,057,243	6,959,617

３．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当連結会計年度 (2026年３月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,309,704	21,929,060
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	935,044	977,581
（うち非支配株主持分(千円)）	(935,044)	(977,581)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	18,374,660	20,951,478
１株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	7,028,393	6,945,986

（重要な後発事象）

該当事項はありません。